

## 第44回通常総会

県央支部 長谷川博亮

平成30年5月18日(金)16時30分からオークラフロンティアホテル海老名にて3部構成で開催された。

第一部 CLTの魅力と実現方法(講演会)

第二部 通常総会

第三部 懇親会

まずは講演会については、CLTとは何かから始まる。私自身、直接建設業に携わっていないこともあり恥ずかしながらその存在を知らなかったのである。CLT(Cross Laminated Timber の略)とは、ひき板を横に並べて層ごとに直交させて接着した大判パネルのことで樹種はスギ、ヒノキが主でヨーロッパでは25年ほどの実績を持っている建材である。詳しくは web でということになるが工法は壁式であったり、軸組と併用して組むこともできる。また製材加工するのに間伐材を使用することもできるとあり近年の衰退する林業にも一妙の光を照らす存在にもなりそうであると感じた。

続いて通常総会については、会員数171名のうち出席者22名、委任状65名で支部規定により支部員数の5分の1以上に達していることから予定どおり開催された。第1号議案から第5号議案までを採決し無事審議を通過した。その中であえてふれるとしたら、平成29年度支部事業・会務報告から昨年11月18日に県央支部主催で神奈川県建築士会の活動交流会を開催し、人工知能(AI)など今話題となっていることを取り上げ盛況に終わったことを紹介できたことである。また御来賓の挨拶で長田副会長から現状の会員数の減少傾向にあることと会員増強の施策について語られた。

最後に懇親会では、初参加の方と年に1度しか会えない方との交流ができ、来年も会いましょうという気持ちと共に締めくくった。



通常総会にて支部長挨拶